總評議會新任中央委員會

第二回全國大會終了後最初の日本勞働組合總評議會新任中央委員會は五日午前十一時より名古屋市中區若狹町中部地方評議會事務所において開催され大會で可決された各種議案の具體的實行方法について協議したのちいよ〳〵本部を再び東京市芝區神明町六七號東評議會事務所に移すこと、機關雜誌「左翼勞働者」の創刊を九月一日とすることなどを決定した、なほ二十四日行はれる大衆、社民兩黨の合同大會に對しはじめ一部の間には大衆黨關係の總評組合員もこれに出席して合法政黨支持反對の立場からその非階級性を暴露すべしとの意見もあつたが、客觀的情勢を考慮し結局合同大會のごときには全然關係せずむしろ戰線統一のための組合會議の開催の方針により合法無產政黨一切に對時することとなつた

（協調會勞働課）